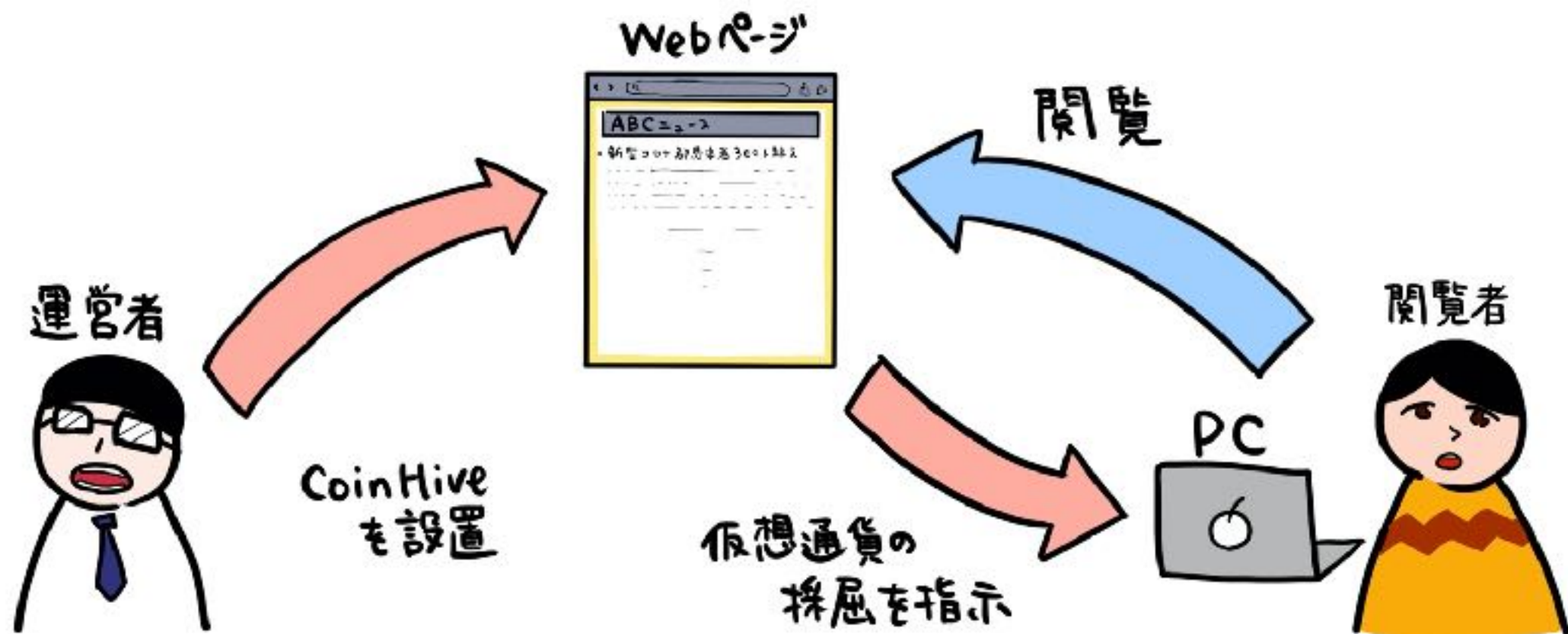


COINHIVE設置サイト摘発の流れ

- 2018年3月 Coinhiveを自身のウェブページに設置した数人が不正指令電磁的記録に関する罪で検挙され、横浜簡易裁判所が罰金十万円の略式命令を出す。
- 2019年1月 webデザイナーの男性に対する公判が横浜地方裁判所で始まる。
- 2019年3月 横浜地方裁判所は不正指令電磁的記録に関する罪には当たらないとし、**無罪判決**を出す。
- 2019年4月 横浜地方検察庁が東京高等裁判所に控訴する。
- 2020年2月 東京高等裁判所は地裁判決を破棄し、罰金十万円の**有罪**とする。

COINHIVEとは

COINHIVEとは、サイトの運営者が、閲覧者に仮想通貨を採掘させ、その収益を受け取るサービスである。



この事件において注目すべき点

<COINHIVEのメリットとデメリット>

メリット：煩わしい広告を減らせる

デメリット：閲覧者のPCの負担が大きい

<検挙の正当性>

- ・ COINHIVEはウイルスなのか
- ・ 警察側の検挙などの対応が行き過ぎではないか

参考

ITMEDIANEWS [HTTPS://WWW.ITMEDIA.CO.JP/NEWS/ARTICLES/1806/12/NEWS078.HTML](https://www.itmedia.co.jp/news/articles/1806/12/news078.html)

ITMEDIANEWS [HTTPS://WWW.ITMEDIA.CO.JP/NEWS/SPV/1710/11/NEWS084.HTML](https://www.itmedia.co.jp/news/spv/1710/11/news084.html)

YAHOOニュース [HTTPS://NEWS.YAHOO.CO.JP/ARTICLES/5E2168C04C91AE35291C9781CF9CE84A3C9C334F](https://news.yahoo.co.jp/articles/5e2168c04c91ae35291c9781cf9ce84a3c9c334f)